

令和2年度主要事業報告

地域福祉を推進するために、町民一人ひとりの意志を的確に反映することができるよう、あらゆる人々の参加と共働を求め、組織の強化と運営の適正化を図るため、事業活動の一層の充実に努めました。また、「高知県あったかふれあいセンター事業」の推進を図り、「地域福祉生活支援事業」や「生活支援体制整備事業」など要支援者の介護予防・生活支援サービスに加え、全ての高齢者を対象とした一般介護予防事業を設け、生活支援等サービス提供体制の構築に向け「生活支援コーディネーター」を設置し総合的支援を図りました。

また、関係機関や福祉団体との積極的な連携、ボランティア活動など、相互の助け合い、支え合い、そして、地域や在宅で楽しく暮らせるように支援するぬくもりのある『福祉のまち田野町』を推進しました。

◆あったかふれあいセンター事業

- にこにこサロン（196日実施、延3,005名参加）
- サテライトサロン
（町内14地区、延3,482名参加）
- 外出支援事業（2,412件）
- 訪問給食サービス
（243日稼働、5,353食の配食見守り活動）
- にこにこ食堂
（夏休みと春休みに実施、延681名参加）

◆地域福祉の推進

- 福祉相談の実施
（窓口相談、定期的訪問相談）
- 日常生活自立支援事業（権利擁護）
（相談件数405件 利用件数9件）

◆共同募金配分金事業

- 各地区会及び団体への助成金交付事業
・町内12地区会及び2団体へ
総額597,463円交付

◆福祉活動団体の育成指導

- 老人クラブ連合会 ○日赤奉仕団
- 身体障害者連盟 ○遺族会

◆生活支援体制整備事業

- 訪問活動
（439回、延561名の方を訪問）
- 啓発活動の実施
（43回実施）
- 事業の実施
（90回実施）

◆老人福祉センター管理運営事業

- センター利活用
（635回利用、延利用人数6,785名）
- 健康と生きがいづくり教室
・カラオケ教室 ・踊り教室 ・ビーズ教室
- センター入浴施設の開放（延入浴者数608名）
- 福祉用具の貸出し など



にこにこ食堂



日赤奉仕団研修
（災害への備え）

令和2年度 資金収支計算書

（単位：千円）

《収入の部》		《支出の部》	
区 分	金 額	区 分	金 額
1. 会費収入	80	1. 社協運営事業	19,831
2. 経常経費補助金収入	24,486	2. 共同募金配分金事業	608
3. 共同募金配分金収入	597	3. 老人福祉センター管理運営事業	3,061
4. 受託金収入	29,955	4. あったかふれあいセンター事業	26,508
5. 事業収入	4,664	5. 生活福祉支援貸付事業	87
6. 雑収入	109	6. 日常生活自立支援事業（権利擁護）	701
7. 受取利息配当金収入	3	7. 生活支援体制整備事業	4,096
合 計	59,894	合 計	54,892